

R③サンドボックス予算の執行状況及びR④当初予算への反映状況

部局名	R③サンドボックス枠予算の執行状況		R④予算反映状況	
	事業内容等	事業 (千円)	事業内容等	事業費 (千円)
知事 政策局	○ フェムテックの活用による女性活躍推進事業 フェムテックを周知するフォーラム等を開催し、県内企業における導入を促進することにより、企業での女性活躍を推進するもの	2,035	○ 女性活躍「ファーストペンギン企業」パイロット事業 女性活躍について企業の先駆的な取組みを支援	7,000
	○ DX情報発信高度化調査研究事業 デジタル技術を活用した効果的な情報発信を推進するため、その取組方針等を検討するとともに、職員研修や専門家による助言等を実施	4,700	○ デジタルマーケティング推進事業 デジタルマーケティングを活用した戦略的な情報発信を推進するため、職員研修や専門家による助言等を実施	5,000
	○ 首都圏での新産業スタートアップマッチング事業 社会課題解決・価値創造の共創施設として設置された「渋谷キューズ」に入会し、富山県の新産業創出の実証実験の誘致、スタートアップ起業のマッチングなどを実施	2,630	○ 首都圏での新産業スタートアップマッチング事業 社会課題解決・価値創造の共創施設として設置された「渋谷キューズ」において、富山県の新産業創出の実証実験の誘致、スタートアップ起業のマッチングなどを実施	8,800
危機 管理局	○ 「消防団員の確保対策に関する県民意識調査」 今後の消防団員確保対策の参考とするため、消防団活動の認知度や、県や市町村に行って欲しい取組み等について調査を実施するもの	3,014	○ 消防団充実強化推進事業 SNSを活用して若い世代をターゲットにした重点的な広報活動等を展開	5,000
地方 創生局	○ 富山県移住者等への意向調査事業 本県への移住者・移住検討者のニーズに合った、より戦略的な移住促進施策を実施するため、移住者の現状や要望等をアンケート調査で把握し、来年度事業の方向性を検討するもの	2,684	○ 移住者・移住検討者のニーズに合った取組みの実施 移住者の現状や要望等のアンケート結果を踏まえ、移住者の増加・定住を促進するための事業を実施	175,522 の一部
	○ 地域おこし協力隊への意向調査事業 地域おこし協力隊の任期終了後の県内での起業や移住など定着率の向上を図るため、隊員の現状や要望等をアンケート調査で把握するとともに、先進自治体への調査を実施し、来年度事業の必要性を検討	615	○ 地域おこし協力隊定着率向上対策事業 隊員の受入数増加や県内定着率の向上を図るため、隊員の募集段階から任期終了後のサポートを一体的に実施	18,500
	○ マイクロツーリズム推進に向けた調査事業 マイクロツーリズムをアフターコロナにおける新たな誘客施策として展開していくため、必要な調査等を実施	3,000	○ マイクロツーリズム推進事業 近隣県民の誘客促進のため、近隣県向け情報発信などの誘客施策を実施するとともに、その結果の検証を行う等、マーケティングに基づきマイクロツーリズムを推進	17,400
	○ 競技力向上IoT活用調査研究事業 本県の競技力向上のため、チームスポーツ分野等でIoT技術を導入している先進事例を調査するとともに、トライアル的な導入や効果検証を実施し、本県での導入可能性、活用方法を検討	1,500	○ IoTを活用したスポーツ競技力向上支援事業 IoTを活用して競技力向上に取り組むスポーツ団体へ補助	9,000
経営 管理部	○ 自動音声電話催告システムの試験的導入 県税滞納者への催告に、自動音声の電話催告システム（SMS含）を活用することで事務を一部省力化し、市町村支援の充実等を図るもの	2,900	○ 自動音声電話催告システム事業 県税滞納者への催告に、自動音声電話催告システム（SMS含）を活用することで事務を一部省力化し、市町村支援の充実等を図るもの	4,509
	○ 富山県庁有給インターンシップの実施 学生に県庁での就業体験の機会を提供し、就業意識の向上や県政に対する理解を深めてもらうため、有給のインターンシップを実施	819	○ 富山県庁有給インターンシップの実施 学生に県庁での就業体験の機会を提供し、就業意識の向上や県政に対する理解を深めてもらうため、有給のインターンシップを実施	1,230
	○ 若手職員によるチャレンジプロジェクトの実施 若手職員の柔軟な発想やアイデアを県政に活かすとともに、活動を通じて職員のチャレンジ意欲を引き出すため、庁内に若手職員による政策提案チームを設置し、新規事業の企画、提案、実践を行うもの	940	○ 「県庁若手職員チャレンジプロジェクト」の実施 「若手職員によるチャレンジプロジェクト」における提案を活かした事業を実施	9,000
			○ 地方創生人材育成研修事業 （一財）地域活性化センターと連携して、県と市町村の若手職員が一緒に地域課題に取り組むフィールドワーク研修を実施するもの	2,900
	○ 次期富山県史編纂を見据えた人材育成等事業 県史編纂等の担える人材を育成していくため、前回編纂時関係者からの聞き取りや専門人材に関する情報の収集、デジタルアーカイブによる学校（教員）への支援を行うもの	1,388	○ 公文書館デジタルアーカイブ構築事業 公文書館所蔵の重要な歴史資料等を、県民がデジタル画像により、オンラインで閲覧、利用できるよう所蔵資料管理システムを再構築し、民間のデジタルアーカイブ向けのクラウドサービスを利用して公開するもの	11,500
	○ 官民協働事業レビューの実施 令和4年度の予算編成に向けて、県民と協働で事業見直しを実施し、将来に向けた事業改善を図るもの	2,313	○ 官民協働事業レビュー実施事業 既存事業の改善を図るため、県民との協働による事業の見直しを実施するもの	8,200
	○ ジュニアDX人材育成モデル事業 将来を担う子どもたちに統計やデータに慣れ親しんでもらい、未来のDXを担う人材に繋げることを目的とした新たな普及啓発をモデル事業として試験的に実施	480	○ 統計普及啓発事業 統計に関するリーフレットを新学期から授業に利用できるよう、作成時期を早め、学校に配布。また、HP「統計ワールド」に子供向け「統計キッズコーナー」及び総務省「統計学習サイト」を新設	258
生活環 境文化 部	○ 県有施設再エネ導入検討事業 県有施設における再生可能エネルギーの導入や省エネ対策について、民間事業者のコンサルティングによる調査・検討を実施	1,100	○ 新県庁エコプランの推進 調査で得られた再生可能エネルギーの導入手法や省エネ対策について、環境行政推進会議等で各施設に情報提供し、導入を推進	53
	○ 「富山県美術館企画展オンライン展示試行事業」 アフターコロナも見据えた美術館の誘客対策として、富山県美術館の企画展「蜷川実花展」（2022年3月19日～5月15日）を3D撮影し、オンラインで、実際に鑑賞しているかのようなバーチャル展覧会を試行的に実施	2,000		
	○ 「クマ被害防止対策へのデジタル技術活用促進に向けた実証実験事業」 県内におけるクマ被害防止対策へのAI等のデジタル技術活用を広域的に推し進めるため、県が先導的に実証実験を実施し、その実験結果を市町村に提供するもの	3,800	○ 鳥獣被害防止対策会議等の開催 実証実験結果をとりまとめ、鳥獣被害防止対策会議等において市町村等へ提供	1,070

部局名	R③サンドボックス枠予算の執行状況		R④予算反映状況	
	事業内容等	事業 (千円)	事業内容等	事業費 (千円)
厚生部	○ 健康増進・保健分野における成果連動型民間委託の導入可能性調査事業 健康増進・保健分野の課題解決を図るため、国で導入を推進している成果連動型民間委託方式の導入可能性を調査	2,966	○ ヘルスケア分野におけるPFS導入事業 高血圧性疾患重症化予防及び特定健診受診勧奨における成果連動型民間委託(PFS)の導入に向けた制度設計等を実施	46,300
商工労働部	○ ヘルスケア産業ニーズ・マーケティング調査事業 介護福祉製品に関するニーズ及びヘルスケア製品の市場を把握するため、介護施設等を対象に調査研究を実施(介護福祉施設等へのニーズ調査、製品の市場規模調査)	2,600	○ ヘルスケア産業育成創出事業 とやまヘルスケアコンソーシアムを中心とした、ヘルスケア分野への参入支援や新製品開発・新事業創出を支援	55,363
	○ 富山県庁内副業・兼業人材確保モデル実証事業 企業の生産性向上を図る副業・兼業人材の積極的活用の観点から、県庁各課が行う事業において副業・兼業人材の活用を試行的に実施するとともに、活用事例を横展開することで、県内企業における副業・兼業を推進	4,400	○ 副業・兼業人材活用サポート強化事業 県庁各課が抱える課題を副業・兼業人材との協業により解決し、活用事例を横展開することで、県内企業における副業・兼業を推進	4,000
	○ 県内企業海外展開実態調査 国内外における新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、県内企業の海外展開の動向を調査するもの	2,000	○ ASEANビジネスサポートデスク設置事業 ベトナムに新たにビジネスサポートデスク等を設置するほか、タイ、ベトナムにおける販路開拓支援を通して、本県中小企業の海外ビジネス展開を支援	10,562
農林水産部	○ 農林水産物等「輸出プラットフォーム」構築に関する調査 農林水産物等の輸出を促進するためには、地域商社を中心とした輸出PFの構築が課題。輸出に適した食材、地域商社の候補等の基礎調査をはじめ、本県における輸出PFのあり方等に関する検討を行う	6,000	○ 輸出プラットフォーム運営検討事業 多くの生産者が輸出に取り組めるような商流・物流構築を図るため、輸出地域商社の育成と、生産や物流など関係者間をネットワークでつなぐ輸出プラットフォームの形成に向けた検討を行う。	9,000
	○ 農業支援サービスを活用した園芸生産支援のモデル確立に向けた調査 農業支援サービス事業者による実証調査などにより、本県の園芸生産における「農業支援サービス」活用の可能性、有効性を検証するもの	3,000	○ 農業支援サービス活用モデル事業 農業支援サービス等を活用した新しい労働力確保体制を確立する取り組みを支援	4,000
土木部	○ 空港スポーツ緑地におけるインクルーシブ遊具設置試行事業 空港スポーツ緑地のゲートボール広場にレンタル遊具を一定期間設置し、ニーズ等について調査・検証(利用者へのアンケート調査)	5,193	○ 空港スポーツ緑地インクルーシブパーク整備 インクルーシブ遊具を常設設置	58,000
	○ 県立都市公園における公募設置管理制度(Park-PFI)導入可能性基礎調査 民間事業者のノウハウを取り入れ、都市公園の利便性や魅力向上を図るため、公募設置管理制度(Park-PFI)導入可能性基礎調査を実施	3,980	○ 官民連携による公園再生・活性化推進事業 民間事業者のノウハウを取り入れ、都市公園の利便性や魅力向上を図るため、公募設置管理制度(Park-PFI)を活用した整備方針策定のための調査を実施し、事業化を検討	10,000
教育委員会	○ ICT活用指導力向上検証事業 令和2年度末に全市町村公立学校において1人1台タブレット端末の配備が完了したことから、タブレット端末を活用したより効果的な授業の実践が可能となるよう、教材の購入・検証を行い、教員研修の充実や指導方法に係る調査・研究を実施	550	○ GIGAスクール構想推進事業 1人1台タブレット端末の活用と合わせたデジタル教科書の利活用や新たに指導が必要となるプログラミング教育などの教員のICT・情報教育に係る資質向上を図る	3,750
	○ 部活動指導者オンライン研修環境整備事業 休日部活動の地域移行に伴い、地域における部活動指導者数の増加が見込まれ、指導者養成研修の重要性が増すこと、また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大下においても、各指導者が容易に研修へ参加できる環境づくりが必要となっていることから、オンライン研修の環境を整備するもの	3,250	○ スポーツエキスパート派遣事業 学校部活動に派遣する外部指導者向けの研修会をオンライン化を図り、参加人数や実施回数の拡充を図る	12,653
警察本部	○ タブレット式認知機能検査システムの試行導入 紙方式の認知機能検査に替えて、タブレット式認知機能検査システムを試行導入し、効果を検証(検査時間の短縮による受検者の負担軽減、検査員の業務効率化)	3,790	○ タブレット式認知機能検査システムの本格的導入 紙方式の認知機能検査に替えて、タブレット式認知機能検査システムを本格的に導入(検査時間の短縮、受検人数の拡充)	3,757
警察本部	○ 「AIによる交通事故発生予測の共同研究」 富山県立大学と警察本部において、交通事故発生予測に基づく先制的な交通事故防止対策を行うため、人工知能(AI)を活用した交通事故発生要因・規則性等を分析する手法の開発に関する共同研究を行うもの	3,300		
	合計	76,947		502,327

R③サンドボックス予算執行率 70%

うち約9割の事業をR④当初予算に反映